キイトルーダ・十へ。メトレキセト・療法

【呼吸器科】93【非小細胞肺癌、悪性中皮腫】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ^²	Cr:	mg/dL

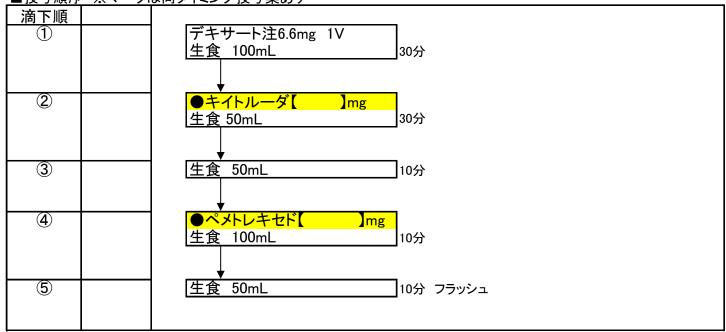
薬剤師

看護師

看護師

レジメン 下記が1コースの投与スケジュール:3週ごとを1コースとする 8 15 Day ~21 施行日 休薬 キイトルーダ 休薬 ペメトレキセド 休薬 休薬 パンビタン末(経口) ▼初回投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。 メコバラミン注(筋注) メコバラミン注(ビタミンB12):初回投与の少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与する。その後、9週毎(3コース毎)に1回投与する。

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり



■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
キイトルーダ	200mg/Body	
ペメトレキセド	500 mg/m^2	mg/Body

■注意·確認事項

- ○点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- ONSAIDsとの併用は注意して下さい。
- 〇1週間以上前から葉酸を服用していることと、ビタミンB12の筋肉内注射投与を受けたことを確認すること。
- ○悪性中皮腫に使用する場合は、投与回数はキイトルーダ+ペメトレキセド+カルボプラチンも含めて、最大6コースまでとする。